3 - 5
15 - 25
15+

叛逆玩家 玩命鬼牌

セカンドジョーカー

「おめでとうございます！
選ばれし『幸運』なプレイヤーの皆さん、『セカンドジョーカー』へようこそ。」

耳障りな嘲笑が響いたかと思うと、再び静寂と暗闇に包まれた。

顔を上げると、そこにはカードテーブルと照明、そして見慣れた顔ぶれがある。
もちろん、奴も。

「今回のゲームは全3ラウンド。
各ステージは、皆さんのリスクカードで作られます。
順番にステージへ挑んでください！
奥へ進むほど、得点は高くなります。
ただし、同じステージで2枚目のジョーカーをめくったら、その場で『負傷』ですよ！」

また、こんな訳の分からない実験か？
このクソシステムは、最初から人間を人間として扱う気なんてない！

「神」を名乗るあいつは、何度も何度も彼の一線を踏み越えてくる。

なら、対抗する方法は一つしかない。——狂え！

内容物



セッティング

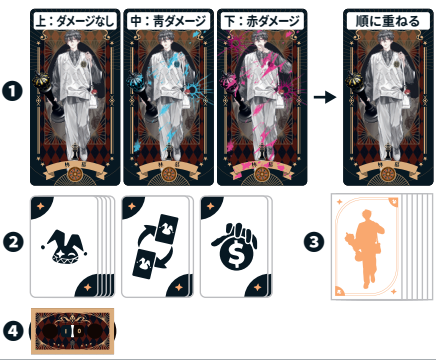
各プレイヤーはキャラクターを1人選び、そのキャラクターのセット一式を受け取ります。（右図参照）

❶ キャラクターカード 3枚
（右図の順に重ねます）

❷ リスクカード 9枚
- ジョーカー 5枚
- 入り替え 2枚
- うばう 2枚

❸ カードスリーブ 7枚

❹ 得点カウンター 1個
（開始時の得点を10にします）



ゲームの流れ

ゲームは全 3 ラウンドです。

各ラウンドは、以下の 4 フェイズを順番に行います。

I. カード準備フェイズ ▶ **II. ステージ準備フェイズ** ▶ **III. チャレンジフェイズ** ▶ **IV. ラウンド終了フェイズ**

I. カード準備フェイズ（リスクカードを交換し、スリーブに入れる）

第 1 ラウンドでは、全員が**同時**に以下の手順を順番に行います。

1. 自分のリスクカードから 4 枚選び，左右のプレイヤーに 2 枚ずつ渡します。
2. 他のプレイヤーから受け取った 4 枚のリスクカードを自分だけで確認します。
すべて自分のスリーブに入れ、裏向きでテーブル中央に置きます。
3. 残った自分のリスクカードから 3 枚選び、自分のスリーブに入れて、裏向きでテーブル中央に置きます。
4. 残りの 2 枚は、このラウンドの待機カードとして手元に置きます。
これらはいつでも確認できます。

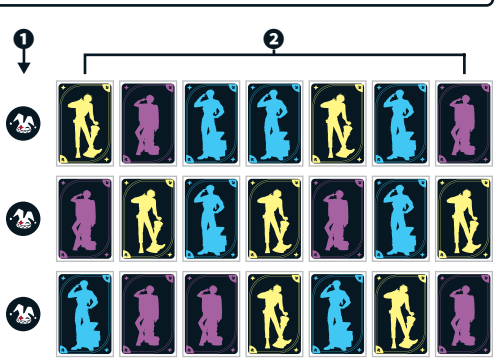
第 2・第 3 ラウンドでは、**代わりに**以下の手順を行います。

1. スリーブに入っている7枚のリスクカードから 0 ～ 2 枚を選んでスリーブから抜き、同じ枚数の待機カードをスリーブに入れます。
2. 交換後、スリーブに入った 7 枚のリスクカードを再びテーブル中央に置きます。

II. ステージ準備フェイズ

❶ すべてのステージトークンを裏向きで混ぜ、プレイヤー人数と同じ枚数を取り出して一列に並べます。残りは箱に戻します。
（右図は3人プレイの例）

❷ テーブル中央にある、スリーブに入ったリスクカードをすべて混ぜます。各ステージトークンの後ろに裏向きでランダムに配り、ステージを作ります。



ウラにつづく

III. チャレンジフェイズ

第 1 ラウンドは、ウサギを見たことがあるプレイヤーがスタートプレイヤーになります。
その後は時計回りに手番を行います（HP が 0 のプレイヤーは飛ばします）。

第 2・第 3 ラウンドは、最も得点が低いプレイヤーから始めます。
同点の場合は、じゃんけんで決めます。

自分の手番では、以下の手順を順番に行います。

❶ ステージを選ぶ
ステージを1つ選びます。



❷ カードをめくって効果を処理する
そのステージトークンに最も近い、裏向きのリスクカードを1枚めくり、その効果を処理します。そのカードがステージ最後の1枚だった場合、そのステージトークンを表面を見ずに取り、裏向きのまま手元に置きます。「連続めくりボーナス早見表」に従って得点を獲得し、手番を終了します。

❸ やめる？ 続ける？

→やめる！ 「連続めくりボーナス早見表」に従って得点を獲得し、手番を終了します。

→続ける！ 以下のいずれかが起こるまで、このフェイズの❷・❸を繰り返します。
その後、手番を終了します。

- **バースト！**（この手番中にめくり、捨てられていないジョーカーが2枚になった）
  - 連続めくりボーナスは獲得できず、HPを1失います。
  - 一番上のキャラクターカードを裏返し、残りのキャラクターカードの左側に置きます。以降の手番では、左側のカードの能力を使用できます。
  - そのジョーカーがステージの最後の1枚だった場合、そのステージトークンを箱に戻します。


▲現在の能力　▲キャラクターの状態

手番&得点計算の例

太郎の手番です。

ステージBはすでにクリアされているため、残っているAとCからAを選びます。「うばう」「うばう」「入り替え」「ジョーカー」の順にめくり（右図の赤枠部分）、そこで手番を終了しました。

ジョーカーは連続めくりの枚数に数えないため、3枚分の連続めくりボーナスとして8点を獲得します。



チャレンジフェイズはいつ終わる？

手番終了時、以下のどちらかを満たしていればチャレンジフェイズを終了します。

【場に残っているステージトークンが1枚だけ】または
【チャレンジフェイズを行えるプレイヤーが1人だけ】

IV. ラウンド終了フェイズ

全員が同時に以下を行います。

- 手元のステージトークンを確認し、その分だけ得点カウンターを進めます。
- 自分のスリーブに入っているリスクカードをすべて手元に戻します。
- 現在のHPが 0 なら、まず 9 点を失い、その後キャラクターを HP2 の状態に戻して次のラウンドに備えます。

ゲーム終了

第 3 ラウンド終了後、全員の得点を比べます。最も得点の高いプレイヤーが勝者です。

リスクカードの効果


ジョーカー
このカードは連続めくりの枚数に数えません。


入り替え
すべてのステージにある裏向きのリスクカードから、好きな2枚の位置を入れ替えます。


うばう
プレイヤーを 1 人選びます。
そのプレイヤーから 1 点をもらいます。

よくある質問｜ルール編

Q：カードを1枚もめくらずに手番を終えられますか？
A：いいえ。毎手番、少なくとも1枚はカードをめくらなければなりません。

Q：1 枚目でジョーカーをめくった場合、すぐにやめてもいいですか？
A：はい。ただし、この手番では得点を獲得できません。

Q：バーストしても、そのステージトークンを獲得できますか？
A：いいえ。表を見ずに裏向きのまま箱に戻します。
誰も内容を確認できません。

Q：第2・第3ラウンドでは、カードを交換しなくてもいいですか？ また、交換前と同じカード構成にしてもいいですか？
A：はい。交換しなくても、交換後に同じカード構成にしてもかまいません。

Q：連続めくりボーナスは 8 枚以上まで数えられますか？
A：いいえ。連続めくりボーナスは最大 7 枚までです。
キャラクター能力などの効果で 8 枚以上になっても、それ以上ボーナスは増えません。

Q：得点が0のプレイヤーに「うばう」を使えますか？
A：はい。ただし、得点は獲得できません。
「うばう」で得る点は選んだプレイヤーの得点からのみ支払われ、得点は0未満にはなりません。

Q：HPが0のプレイヤーに「うばう」を使えますか？
A：はい。

よくある質問｜キャラクター編

Q：「捨て札にする」とは？
A：そのカードをスリーブの持ち主に返します。捨て札置き場は使用しません。

Q：**LINMU**がジョーカーをめくり、そのカードを **The Renegade Player** が捨てました。このとき**LINMU**は手番を終了し、能力を発動できますか？
A：手番を終了することはできますが、能力は発動できません。ジョーカーは「捨てられた」だけで、「めくられなかった」ことにはなりません。そのため、この時点で**LINMU**が手番を終了しても、最後にめくったカードはジョーカーのままで、能力の発動条件を満たしません。

Q：**LICHEN** が能力を成功させ、そのカードがこの手番で最初にめくったジョーカーだった場合、**The Renegade Player** は能力を発動して **LICHEN** から「うばう」を行えますか？
A：いいえ。そのジョーカーはすでに**LICHEN**の能力で捨てられています。その後**LICHEN**が別のジョーカーをめくっても、それは「初めてジョーカーをめくったとき」ではないため、**The Renegade Player**の能力は発動できません。

Q：**LICHEN**は残り1枚のステージを選び、能力を使えますか？
A：はい。そのカードがジョーカーなら、HP2では0+2=2枚として5点、HP1では0+3=3枚として8点を獲得します。

Q：**The Joker**または**LUJUN**の能力は、そのカードが捨てられると無効になりますか？
A：いいえ。先に能力の処理をすべて行い、その後でカードを捨てます。

⚠ 注意事項（必ずお読みください）

▼小さな部品が含まれています。誤飲しないでください。▼乳幼児の手の届かない場所に保管してください。3歳未満のお子様には適していません。▼変形・破損を防ぐため、湿気の多い場所、高温・直射日光の当たる場所、腐食性溶剤との接触を避けてください。▼火災防止のため、火気や熱源に近づけないでください。

Shi Chen／ゲームデザイン
Misty糸田／キャラクターイラスト
高橋麺包／背景イラスト
花於景／原作小説
Dray Yang／ゲーム編集
Yawen Jheng／グラフィックデザイン
Play With Us Design Co., Ltd.／発行
Gamania Digital Entertainment Co., Ltd.／ライセンス

PWUDESIGN

© 2026 Play With Us Design Co., Ltd.